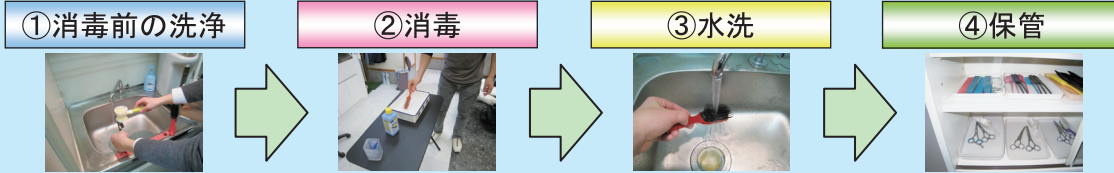


理容所・美容所における衛生管理について

1 器具の消毒方法






①消毒前の洗浄




| | | | | |
|---|---|---|--|---|
|  |  |  |  |  |
| 消毒前には洗剤でしっかり洗う。 | 柄付きのスポンジが便利。 | 血液がついたものは直ちに洗う。 | 周囲に飛散しないように注意。 | 汚れがひどい場合漂白剤を使用。 |





②消毒

(1)カミソリと、カミソリ以外であっても血液や体液が付着しているもの 又は その疑いのあるもの

| 消毒の種類 | 使用方法 | 取扱い上の注意 |
|--|---|---|
|  煮沸消毒 | 沸騰後 2 分間以上煮沸する。 | ・熱に弱い器具には不適。 |
|  エタノール消毒 | 76.9～81.4%エタノール液 (消毒用エタノール) 中に 10 分間以上浸す。 | ・7日以内に交換する。 ・たんぱく質を凝固させるので、消毒前の洗浄を十分行う。 ・水分が入ると薄まってしまうので、洗浄後の水気をよく拭き取ってから消毒する。 ・消毒用エタノールは希釈せずに使用する。 ・フタをして保管する。 |
|  次亜塩素酸ナトリウム消毒 | 0.1%次亜塩素酸ナトリウム液中に 10 分間以上浸す。 | ・毎日交換する。 ・金属を錆びさせるので、注意が必要。 ・光で分解されやすいので、遮光して保管する。 |

(2)血液が付着している疑いがないもの(上表の消毒法を含む。)

| 消毒の種類 | 使用方法 | 取扱い上の注意 |
|---|---|--|
|  紫外線消毒 | 85 $\mu\text{w}/\text{cm}^2$ 以上の紫外線を連続して、20 分間以上照射する。 | ・紫外線が当たらないと効果がないので器具が重ならないように入れる。 ・紫外線灯の交換時期を把握し、光が出ていたとしても殺菌効果がなくなる前に定期的に交換する。 |
|  蒸気消毒 | 80°Cをこえる蒸気に 10 分間以上触れさせる。 | ・熱に弱い器具には不適。 |
|  エタノール消毒 | 76.9～81.4%エタノール液 (消毒用エタノール) を含ませた綿もしくはガーゼで器具表面をふく。 | ・7日以内に交換する。 ・たんぱく質を凝固させるので、消毒前の洗浄を十分行う。 ・水分が入ると薄まってしまうので、洗浄後の水気をよく拭き取ってから消毒する。 ・消毒用エタノールは希釈せずに使用する。 ・蓋をして保管する。 |

| | | | |
|---|-----------------|--|--|
|  | 次亜塩素酸ナトリウム消毒 | 0.01～0.1%次亜塩素酸ナトリウム液中に10分以上浸す。 | ・毎日交換する。 ・金属を錆びさせるので、注意が必要。 ・光で分解されやすいので、遮光して保管する。 |
|  | 逆性石けん液消毒 | 0.1～0.2%逆性石けん液(塩化ベンザルコニウム又は塩化ベンゼトニウム)中に10分以上浸す。 | ・毎日交換する。 ・有機物、石けん、洗剤を十分水洗いしてから消毒する。(石けん成分と混ぜると効果が少なくなる) |
|  | 両性界面活性剤消毒 | 0.1%～0.2%両性界面活性剤液(塩酸アルキルポリアミノエチルグリシン又は塩酸アルキルジアミノエチルグリシン)中に10分以上浸す。 | ・毎日交換する。 ・有機物、石けん、洗剤を十分水洗いしてから消毒する。(石けん成分と混ぜると効果が少なくなる) |
|  | グルコン酸クロルヘキシジン消毒 | 0.05%グルコン酸クロルヘキシジン液中に10分以上浸す。 | ・毎日交換する。 ・有機物、石けん、洗剤を十分水洗いしてから消毒する。(石けん成分と混ぜると効果が少なくなる) |

※注意する器具等



クリッパーは刃をはずして消毒する。



汚れが残りやすいシェービングブラシは十分洗浄消毒する。



作業後は、手指を十分洗浄消毒する。

③水洗



消毒液が残らないようによく洗い流す。



必要に応じて油を差す。



乾燥後、消毒前のものと混ざらないように分類して保管する。

④保管

2 消毒薬の希釈方法



<例> 100mL と 1000mL のメスシリンダーを使って、10%逆性石けん液(原液)から、0.2%逆性石けん液 1000mL を作ろう！

STEP. 1 100mL と 1000mL のメスシリンダーを用意します。

STEP. 2 100mL のメスシリンダーで逆性石けん液 20mL を、1000mL のメスシリンダーで水 980mL を計りとりま。

STEP. 3 2つの液をバットなどに入れて(1000mL にして)かき混ぜると完成です。

$$\rightarrow 10\% \times \frac{20\text{mL}}{20\text{mL} + 980\text{mL}} = \underline{0.2\%}$$

※消毒薬の原液の濃度が何%であるかよく確認しておきましょう。

3 感染症(結核、HIV、B・C型肝炎、アタマジラミ、ノロウイルス等)対策について

- ① 施設、器具等の清掃、消毒の徹底
- ② 従業員の健康管理の徹底
 - …手指の消毒、うがい、マスクの着用、定期健診、自主管理(健康チェック、検便等)
- ③ 室内を適温・適湿に保つ(温度は 17～28℃、相対湿度は 40～70%であることが望ましい)